



一中だより

3月号
令和3年3月1日
小平市立小平第一中学校

■震災から10年

校長 栗林 昭彦

東日本大震災が発生してから今年で10年を迎えます。節目に当たるからか様々な場面で取り上げられることが多いですし、先日の地震もあって、少し意識が高まっているように思います。本校でもコロナ下で例年のような避難訓練ができない中、昼休みの訓練や予告なしの訓練等を行い、地震の発生時の行動に向けた意識の向上を図っています。



地球を覆う十数枚のプレートのうちの4つの衝突部にあり、世界の活火山の7%がある日本。この国に住む限り地震と無縁であることはまず不可能です。とはいえ四六時中地震のことを考えていては気が滅入ってしまいます。地震を止めることができない以上、私たちができるのは心構えをもち、準備をすること以外にありません。令和3年度に向け、本校でも防災教育の一層の強化を図る考えです。「備えあれば憂いなし」は、人間が災害に立ち向かう、唯一の対策だと言えます。

■令和2年度が終わります



長い休校期間を経てようやく始まった学校生活にも様々な条件が設けられ、本校の歴史の中でも経験のない一年になってしまいました。これまでのように、日々の学習活動や学校

生活を通じて力を付ける機会が大幅に減少し、生徒はもちろん私共学校にも大きな試練となりました。例年通りとはいかないまでも、これらのロスをカバーする工夫を重ね、新たな方法も取り入れ、まずは例年通りの学習を確保できました。この経験を活かしつつ、来年度は通常通りの豊かな経験と深い学習の機会を確保し、教育活動を進める考えです。

■2D永井さん、「私の『折々のことば』コンテスト」入賞

2年生が夏休みの課題として取り組んだ朝日新聞社の「私の『折々のことば』コンテスト2020」において、2-Dの永井来実さんの作品が佳作に選出されました。日本全国の中高生から約30,000作の応募があった中での選出という快挙です。

このコンテストは、哲学者の鷲田清一さんが毎日一つのことばを取り上げ解説する朝日新聞の朝刊コラム『折々のことば』（現在休載中）にちなんだものです。自分の心に響いた「ことば」を探し、その思いを書くというもの。言葉に対する感覚、文章力等、多くのことが問われるコンテストです。入賞した永井さんはもちろん、参加した2年生にとって、大きく力を伸ばすきっかけとなったものと思います。

■3月の主な予定

日	曜	学校行事等	I組	給食			
				1	2	3	I
1	月			○	○	○	○
2	火	都立一次発表		○	○	×	○
3	水			○	○	○	○
4	木			○	○	○	○
5	金	各種委員会	劇音代替	○	○	○	○
6	土						
7	日						
8	月	生徒朝会		○	○	○	○
9	火			○	○	○	○
10	水	都立二次試験		○	○	○	○
11	木	校外学習(1)		×	○	○	○
12	金	校外学習(2)	保護者会	○	×	○	○
13	土						
14	日						
15	月	校外学習(3)		○	○	×	○
16	火	都立二次発表		○	○	○	○
17	水	卒業式予行 合唱行事(3) 給食終(3)		○	○	○	○
18	木	全校朝会		○	○	×	○

19	金	卒業式		×	×	×	×
20	土						
21	日						
22	月	合唱行事(1)		○	○		○
23	火	合唱行事(2) 給食終(1,2)		○	○		○
24	水	クリーンキャンペーン		×	×		×
25	木	修了式		×	×		×
26	金	春季休業日始					
27	土						
28	日						
29	月						
30	火						
31	水						
4月の予定		6(火)始業式 7(木)入学式 9(金)給食始 12(月)保護者会(2) 13(火)保護者会(3、I組) 15(木)保護者会(1) 部活動説明会 26(月)PTA総会					

※3月は放課後学習教室の実施予定はありません

○11～15日に各学年の校外学習を計画しています。現在実施の予定ですが感染症の状況により中止の判断をする場合があります。

○学年ごとの合唱行事を計画しています。それぞれの学級がマスク着用で間隔をとる等の配慮の上で合唱します。学年全体が集まり相互に聴きあう場はありません。

○卒業式は市教委の指示により3学年のみ参加です。1、2年生は授業日ではありません。

○4月7日の入学式も卒業式と同様、該当の1年生のみの参加となりますので、2、3年生は休業日になります。